

# 平成27年度 自己評価表

## 専修学校 あすなろ予備校

\* 評価はABCDで実施

- A: 十分達成(目標に対して100%)
- B: 概ね達成(目標に対して80%以上)
- C: まだ不十分(目標に対して50%以上80%未満)
- D: 方策の見直し(目標に対して50%未満)

中・長期目標 (学校ビジョン)	生徒の学力向上と進路実現を支え、地域や保護者からの信頼を獲得する。
--------------------	-----------------------------------

今年度の重点目標	1 学力を鍛え、進学実績の向上を果たす。
	2 第一志望の合格率を上げる。
	3 地域や保護者に対して的確な情報を発信する。

年 度 当 初					評価結果 5月		
評価項目	現状認識	具体的目標	具体的な取り組み	評価基準	経過・達成状況	評価	改善方策
1 指導力の向上	○まだ、教員ごとに授業力の差がある	○学期ごとに授業アンケートを実施し、アンケート結果をもとに授業の工夫や改善を行う	○新人教員に対する授業指導 ○教科会の充実 ○アンケート結果にもとづく面談と査定の実施	○授業アンケートの評価項目「満足している」以上が全体の70%以上			
2 進路の実現	○センター試験で多くの生徒が100点以上伸ばしているにもかかわらず、第一志望(国公立大)への合格率を達成できなかった	○従来通りの下位層底上げはいっそう強化しながら、上位層の絶対数獲得に努める	○担任との履修相談による授業レベルと本人学力の最適化 ○個別対応の強化 ○他塾との連携、現役生対象のイベントを従来以上に展開し、上位層の獲得を図る	○第一志望合格率が70%以上			
3 保護者への情報発信	○まだ、教員ごとに面談力の差がある	○三者懇談時に保護者アンケートを実施し、保護者の意見を踏まえた面談の工夫や改善を行う	○面談時の配布物と伝えるべき項目を担当に徹底 ○アンケート結果にもとづく査定の実施	○保護者アンケートの評価項目「満足している」以上が全体の70%以上			
4 地域への情報発信	○鳥取県の学力の現状や受験の仕組みの変更が、一般には知られていない。	○地元予備校として、受験に関する情報を地域に発信する機会をできるだけ設ける	○一般公開の進学セミナーを学年別実施 ○中学校・高等学校での進学講演の実施	○セミナーアンケートの評価項目「満足している」以上が全体の70%以上			